

## 新規実施項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
このたび、下記の検査項目を新たに受託開始いたしますので、  
ご利用いただきたくご案内いたします。  
当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を  
重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほどよろ  
しくお願い申し上げます。

謹白

### 記

■ 実施日 2021年3月15日(月) ご依頼分より

### ■ 新規項目内容一覧

項目 コード	検査項目 JLAC10	提出材料	検体量	容器	保存	所要 日数	実施料 判断料	検査方法
ZO110	病理標本作製 (一般材料)	ホルマリン固定組織		VPO (u5)	室温	4~6	1臓器 につき 860 ※8	ハマトキシリン・ エオジン染色  &D
ZO127	病理標本作製 (手術材料)					7~10		

※8 病理判断料

- 核酸抽出の用途でのご依頼は避けてください。
- 剖検材料はお預かりできません。
- 本項目は、ホルマリン固定組織から1ブロックにつきHE染色標本1枚を作製し、返却する項目となります



- 病理標本作製（一般材料）
- 病理標本作製（手術材料）

ホルマリン固定組織から、病理組織診断用標本作製する項目です。

現在当社では、①ブロック標本作製、②染色スライド標本作製、③顕微鏡を用いた病理医による評価・判定、までを一連のプロセスとした「病理組織検査（項目コード：5900 2）」を実施しております。

一方で、「病理医による評価・判定のプロセスは自施設や他の医療機関等で行い、病理標本作製のみを委託したい」という要望が多くございましたため、このたび病理標本作製のみを行う本項目を新規導入致します。

なお、本項目は、核酸抽出の用途に適した標本作製を行う項目ではありませんので、予めご了承ください。

▼検査要項

検査項目名	病理標本作製（一般材料）	病理標本作製（手術材料）
項目コード	Z011 0	Z012 7
提出材料	ホルマリン固定組織	
容器	VPO (u5) 病理専用容器	
保存方法	室温保存してください	
所要日数	4~6 日	7~10 日
検査方法	ヘマトキシリン・エオジン染色	
検査実施料	1臓器につき860点 (N000 病理組織標本作製)	
検査判断料	150点 (病理判断料)	
備考	作製ブロック数が1~4ブロックになるものが対象となります。 &D	作製ブロック数が5ブロック以上になるものが対象となります。 &D

●核酸抽出の用途でのご依頼は避けてください。

●剖検材料はお預かりできません。

●本項目は、ホルマリン固定組織から1ブロックにつきHE染色標本1枚を作製し、返却する項目となります

●提出方法について

- ・病理組織検査依頼書にてご提出ください。
- ・病理専用容器（VPO）に20%ホルマリン液を充填し、組織を固定してご提出ください。
- ・病理専用容器（VPO）に入らない大きさの組織は、十分に固定後、ヒストパック（特大、大、中、小）に入れてご提出ください

●参考文献

JAMIT技術教本シリーズ：病理検査技術教本，丸善出版，2017. (検査方法参考文献)